

水素エネルギー社会の実現に向けて。鉄をつくりながら、たっぷり水素をつくります。

燃焼してもCO₂が発生せず、地球温暖化防止の切り札として期待される水素。燃料電池自動車もこの水素を燃料として走りますが、どう安定供給していくかが、大きな課題です。いま、新日鉄の製鉄所は、水素がよく出る製鉄所へ。私たちは、製鉄プロセスで発生する副生ガスの一つ、コークス炉ガスから水素を取り出し、燃料電池自動車向けに供給するシステム開発を推進しています。コークス炉ガスは、ガス中になんと約55%の水素を含む有力な水素源。このガスを使えば、ピュアな水素を大量に回収できるのです。しかも、シンプルな回収方式で済むため、エネルギー効率に圧倒的に優れ、環境負荷もより小さくできます。全国に製鉄所を持ち、水素の回収・利用技術とノウハウを持つ新日鉄。クリーンな次世代へ、私たちは豊かなポテンシャルで応えていきたい。

お問い合わせはエネルギーエンジニアリング事業部 Tel.03-3275-6411

水素は、
新日鉄へ。



<http://www.nsc.co.jp>